



## 物流革新の集中へ66億円

**高速料金割引拡充を延長**

7年度補正予算

政府は11月28日、令和7年度補正予算案を閣議決定した。同21日に決定した『強い経済』を実現する総合経済対策の財源措置となるもので、一般会計の対策経費として約17・7兆円を計上した。

国土交通省関係では、次期「総合物流施策大綱」を見据えた物流革新の集中改革の推進に約66・3億円を計上。次期大綱に

基づき、モーダルシフト・中継輸送などの地域の事業者間連携の促進・ラストマイル配送の維持・確保、自動運転トラック導入、物流拠点の機能強化などによる物流効率化、改正物流法やトラック適正化二法を通じた商慣行の見直し、荷主・消費者の行動変容などに向けた総合的な対策を推進する。

また、高速道路料金の大口・多頻度割引の拡充措置の延長に、約77・8

の労働生産性向上を図ることと並んで、  
ため、大口・多頻度割引の最大割引率を40%から  
50%に拡充する措置を9年3月末まで延長する。  
このほか、インフラ、交通、物流などの分野に  
おける安全対策や生産性向上に資するDXおよび  
技術開発の推進に186億円を計上。国民の利便  
性向上などに資するDX実現または行政サービス  
向上などのため、特殊車両通行許可システムの改  
修、インフラ分野のDX

燃料油価格激変緩和対策事業を継続する。物価高への対応として、ガソリン・軽油の価格を引き上げるため、ガソリン・軽油に対する補助金を当分の間税率と同水準まで段階的に拡充する。またクリーンエネルギー自動車導入促進補助金として1100億円、クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てん設備など導入促進補助金として500億円を計上するほか、中小企業

厚生労働省関係では、物価上昇を上回る賃上げの普及・定着に向けた支援などとして、最低賃金引き上げに対応した業界改善助成金による中小企業などの賃上げ支援に52億円を計上した。

政府の新たな総合経済対策は、①生活の安全保障・物価高への対応、②危機管理投資・成長投資による強い経済の実現を3つの柱として、取り組むこととしている。

③防衛力と外交力の強化

り化・資本化・保険・3企務金支け、  
主・物流事業者 取組状況 国交省

の効率化に関する法律(平成17年法律第85号)に基づき、荷主や物流事業者における荷待ち時間削減、積載効率向上などを、各種取組状況を把握するために実施するも

の。調査対象は、全てトラック送事業者。

# フォローアップ調査を開始

## 事業者へ順次案内を送付

## 荷主・物流事業者の取組状況 国交省

の。調査対象は、全てのトラック運送事業者は、現在、事業者にはア

問い合わせ先「荷主・物流事者の取組状況」に関するフォローアップ調査事局(☎03・4316・102)

## フォローアップ調査を開始

事業者へ順次案内を送付



天然ガストラックは物流の  
エネルギー効率向上と  
大気環境改善を実現します。

石油系燃料に頼らない天然ガストラックは東日本大震災直後でも、土砂が運行を停止するほどありませんでした。

でも、大半が運行を停止することができませんでした。天然ガスの産地は世界中にあり、エネルギーセキュリティ性が高いことが特徴です。

さらに天然ガストラックは CO<sub>2</sub> や NO<sub>x</sub>、PM などの排出量が少ないため大気環境改善に貢献しています。

A white Isuzu Giga truck is shown from a three-quarter front view. The truck has a modern cab with large windows and a prominent grille. A large rectangular panel on the side of the truck features the word "GIGA" at the top and "CNG-MPI" in a bold, sans-serif font below it. The truck is equipped with a white tarpaulin-covered trailer.

企画部 NGV事業グループ 〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20 Tel.03-5400-6774  
<http://eee.tokyo-gas.co.jp/product/ngv/>







## 事故防止・飲酒運転撲滅

### 発生抑止を強く呼びかけ

東京都トラック協会運輸安全委員会(森本勝也委員長)は11月26日、東ト総合会館で令和7年度第2回委員会(Web併用)を開催した。

冒頭、森本委員長がある注意喚起・指導徹底が必要。また、すべての運動・キャンペーンで飲酒運転根絶が最重点項目であり、改めてドライバーへの指導徹底をお願いする。さらに、都内における会員が第一当事者となる死亡事故が前年の総件数を上回っていることから、これら事故を発生させないよう皆様と連携し、さらなる呼びかけた。



### 東ト協 運輸安全委員会

事前防止についてさらなる注意喚起・指導徹底が必要。また、すべての運動・キャンペーンで飲酒運転根絶が最重点項目であり、改めてドライバーへの指導徹底をお願いする。さらに、都内における会員が第一当事者となる死亡事故が前年の総件数を上

回していることから、これら事故を発生させないよう皆様と連携し、さらなる呼びかけた。

事故防止活動を推進していきたい」と述べた。

引き続き、東京運輸支局の石井智大陸運技術専門官が、国土交通省による「年末始の輸送等に関する安全運輸」について説明。8年春の総点検の重点点検事項

4月10日に決定した。

また、来年度の第47回東ト協ドライバー・コンテストの開催日程などに

について審議し、これを承認。出場選手の募集期間を来年2月18日～3月18日とするところから、東ト協ホームページや支部を通じて参加を呼びかける。

また、警視庁交通部交

通総務課の末次宏明交通

安全組織係長が、事業用

貨物自動車関与の交通事故

傷事故減少祈願・だるま

の目入れ式の実施につ

て審議し、来年1月9日

に新宿区の須賀神社で実

施することを決定した。

続いて、7年度運行管理

者一般講習受講料助成取

扱要領の一部改正につ

ても審議し、実施期間の

このほか、8年交通死

傷事故減少祈願・だるま

の目入れ式の実施につ

て審議し、来年1月9日

に新宿区の須賀神社で実

施することを決定した。

TOKYO 2025、第57回全国トラックドライバーコンテストの開催日程などに

について審議し、これを承認。出場選手の募集期間を来年2月18日～3月18日とするところから、東ト協ドライバー・コンテストの開催日程などに

について審議し、これを承認。出場選手の募集期間を来年2月18日～3月18日とするところから、東ト協ドライバー・コン

テストの開催日程などに

## 年末年始の輸送安全総点検

### 国土交通省 安全対策を重点確認

国土交通省は、年末年始の多客繁忙期に合わせ、令和7年度「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を12月10日から8年始の輸送等に関する安全総点検」を12月10日まで実施する。陸・海・空の各輸送機関に対し、安全管理や安全対策などの実施状況、関係法令などの遵守状況、施設などの点検整備状況、テロ・感染症対策などの実施状況を自主点検するよう求め、公共交通全体の安全確保を図る。



4項目を重点として掲げた。  
運輸分野で

員の健康状態・過労状態の確実な把握と指導監督体制の実施状況。

理(特に乗務

員の健康状

態・過労状態

の確実な把握と指導監督体制の実施状況。

は、①安全管

理(特に乗務



